

CSDB

Chugoku-Shikoku Defense Bureau

中国四国防衛局広報誌



中国四国防衛局

Vol. 65

Sept. 2024

目次 Contents

- 2 第37回防衛問題セミナー（島根県出雲市）
- 3 令和6年版 防衛白書刊行
- 5 完成施設の紹介（陸上自衛隊出雲駐屯地）
- 6 令和6年度 優秀工事及び優秀業務 調達部長顕彰
- 7 中国四国防衛局業務紹介（調達部）
- 8 中国四国防衛局職員日記（調達部設備課）
中国四国防衛局長感謝状贈呈
- 9 令和6年度中国四国防衛局初任者現地研修
（海上自衛隊第1術科学校）
- 10 中国四国防衛局 人事異動のご挨拶（令和6年7月19日付）
米陸軍第10支援群弾薬廠の司令官交代式
- 11 中国四国防衛局採用広報活動
在日米軍基地で勤務する従業員募集のお知らせ

中国四国防衛局 広報チーム
【X(旧Twitter)】
@chushiDB_koho



表紙について
令和6年6月3日（月）
第48次派遣海賊対処行動水上部隊
「さみだれ」出国行事
（写真：海上自衛隊提供）

CSDB

Chugoku-Shikoku Defense Bureau



中国四国防衛局

Vol. 65

Sept. 2024

編集・発行
中国四国防衛局
（広報委員会編集）

〒730-0012
広島県広島市中区
上八丁堀6-30

Tel
082-223-7109

中国四国防衛局HP



編集後記
これからも中国四国防衛局の情報をお届けします！



第37回 防衛問題セミナー（島根県出雲市）

令和6年7月29日、島根県出雲市のパルメイト出雲 パルメイトホールにおいて、当局主催による防衛問題セミナーを開催しました。

本セミナーは、防衛省・自衛隊に対する国民の皆様の理解促進のための施策として、平成19年から地方防衛局主催で開催しているものです。出雲市での開催は2回目で、当日は幅広い年齢層の方々にご来場いただきました。



防衛省防衛政策局防衛政策課
松村総括班長（当時）



陸上自衛隊第13偵察戦闘大隊長
兼ねて出雲駐屯地司令
宗像2等陸佐

今回は「防衛力の抜本的強化 ～複雑な安全保障環境の中で、国民の命と平和な暮らしを守り抜くために～」をテーマとして、第1部では防衛省防衛政策局防衛政策課松村総括班長（当時）より「防衛三文書の概要」について、第2部では陸上自衛隊第13偵察戦闘大隊長兼ねて出雲駐屯地司令宗像2等陸佐より「出雲駐屯地の改編」について、ご講演いただきました。



本セミナーに来場された方々からは、「改めて防衛力の強化の必要性を感じた」「防衛三文書の概要が分かりやすく説明された」「出雲駐屯地についてより詳しく知ることができた」など、多くの感想が寄せられました。

令和6年は、自衛隊発足70周年であるとともに、令和6年版防衛白書は、初版から数えて刊行50回目の節目となるものです。そのため、巻頭に、わが国を取り巻く情勢の変化と、それに対応できるよう歩を進めてきた防衛省・自衛隊の70年の歴史を防衛白書とともに振り返る特集を設けました。

特集1 白書でひも解く
自衛隊発足70年の歩み

1954年7月1日に防衛庁・自衛隊が発足し、今年（2024年）で70年の節目を迎えます。
 また、令和6（2024）年版防衛白書は、1970年の発刊から数えて50冊目となります。
 本特集は、防衛省（庁）・自衛隊が、国民とともに歩んだ70年を、過去50冊の防衛白書の記述を中心に振り返り、その足跡を記録するものです。

※防衛白書発刊以前の事象は、平成6年版防衛白書（発足40年）、平成16年版防衛白書（発足50年）の特集などをもとに、令和6年版防衛白書までの記述から掲載。

～自衛隊発足と漸進的な防衛力整備の時代～

1945年 終戦
 戦終結、連合軍が日本を占領し、敗戦降伏が行われた。
 【時事】

1949年 NATO発足
 ドイツ連邦共和国（西独）、ドイツ民主共和国（東独）成立
 中華人民共和国成立
 1950年
 中ソ友好同盟相互援助条約調印
 朝鮮戦争勃発

1950年 警察予備隊創設
 朝鮮戦争がはじまり、在日米軍主力が朝鮮半島に展開し、日本国内の治安維持が不安となったことを受けて創設

1952年 保安庁設置
 国内の治安維持のための一般警察力を補うことが目的であり、わが国自らの防衛組織を確立するには至らず。

1953年
 ソ連が初の水爆実験
 米韓相互防衛条約署名

1954年
 パリ協定調印
 西ドイツの主権回復、西軍備、NATOへの加盟が承認された。
 【NATO 19】

1954年7月1日 防衛庁設置 陸・海・空自衛隊発足 統合幕僚会議設立

1954年
 米国の相互安全保障法（MSA）に基づく日米相互防衛援助（MDA）協定調印
 経済援助と軍事同盟強化を一体としたものであり、MSA協定締結のためには自ら防衛力を行うことが条件となっていた。

1951年
 サンフランシスコ講和条約署名、日米安保条約署名
 ・日本が米軍に基地を提供
 ・サンフランシスコ講和条約により、1952年に主権を回復するも、国の安全保障を韓国米軍に依存

1952年
 海上警備隊発足
 海上保安庁の一組織として発足

1954年
 防衛庁発足に合わせて新設された自衛隊（陸）と自衛隊（海）
 中央は木村大佐（陸）

1954年
 米軍第16軍団から陸自北部方面隊に北海道の防衛が移譲された。専員は北海道管内駐屯地（1954年9月）

1 令和6年版 防衛白書

「視点」というコラムを新たに設け、防衛研究所の研究者が、研究者個人の立場からより学術的な観点での分析を述べています。



詳しくは防衛省ホームページでご覧いただけます。



▲防衛省HP

まるわかり！ **日本の防衛**
 はじめての防衛白書2024



小学校高学年、中学生、高校生みなさんにも、防衛白書についてわかりやすく説明しています。大人の方にも、短い時間で防衛白書のおおまかな内容が分かるのでおすすめです。

<https://www.mod.go.jp/j/kids/wp/index.html>

防衛白書は、1970年に初めて刊行し、1976年以降毎年刊行しているものです。

防衛白書刊行の目的は、できる限り多くの皆様に、できる限り平易な形で、わが国防衛の現状とその課題およびその取組について周知を図ることです。

令和6年版防衛白書は、国家安全保障戦略などの三文書を踏まえ、増額した防衛予算を使って進めている「防衛力の抜本的強化」の進捗、すなわち、わが国の防衛力、抑止力が順調に強化されている様について、1年間での変化を丁寧に記述しています。



表紙は、「刀鍛冶」をコンセプトとしています。防衛省・自衛隊は発足以来、「刀を抜かないために」必死で刀を鍛えてきました。すなわち、抑止力となる刀を鍛え上げ、わが国に対する武力侵攻を未然に防いできました。自衛隊発足70周年の節目にあたり、国家安全保障戦略などを踏まえ、わが国の防衛力、抑止力が順調に強化されている様と、今後またゆめめ努力を続ける決意を表現しています。

防衛白書刊行50回

自衛隊発足70周年



完成施設の紹介（陸上自衛隊 出雲駐屯地）

調達部は、中国地区5県及び四国地区4県に所在する自衛隊駐屯地・基地等や在日米軍基地における施設の建設工事などの業務を担っています。

今回の完成施設は、島根県出雲市に位置する陸上自衛隊 出雲駐屯地の車両整備工場です。



本工事は、令和5年度に配備された16式機動戦闘車（通称MCV）の整備を行うことを目的として車両整備工場の建設工事を行ったものです。

既存の車両整備工場では整備スペースが狭く、クレーンの重量制限等によりMCVの整備が出来ませんでした。新設の車両整備工場では15t天井クレーンを設置し、MCVの整備に適した施設となっています。



MCVは2016年に配備開始された日本初の口径105mmライフル砲を搭載した8輪装甲車です。高速道路を時速約100kmで走行することができ、また輸送機での空輸が可能であるため、遠隔地への展開を迅速に行うことができます。



令和6年度 優秀工事及び優秀業務 調達部長顕彰

7月1日、令和6年度優秀工事及び優秀業務の顕彰状贈呈式を開催しました。

本年度の顕彰者は優秀工事・技術者は12社・9名、優秀業務は4社で、小長調達部長から各受賞者の方々に顕彰状を贈呈しました。



令和6年度優秀工事等顕彰者記念撮影



令和6年度優秀業務顕彰者記念撮影

優秀工事

岩国（4）宿舎外壁等改修建築工事 株式会社 大島組	防府南（4補）庁舎改修設備 その他工事 株式会社 大嶋商会	見島（4）宿舎外壁等改修建築工事 協和建設工業 株式会社
見島（4）宿舎改修土木その他工事 協和建設工業 株式会社	岩国飛行場（3）飛行場雨水排水 （1502）整備工事（2工区） 山陽建設工業 株式会社	岩国飛行場（3）飛行場雨水排水 （1502）整備工事（2工区） 株式会社 藤川興業所
山陽（4）法面整備工事（その2） 嶋田工業 株式会社	徳島（3補）庁舎等浸水対策工事 株式会社 島谷建設	秋月（3）岸壁（0410）改修 土木その他工事 東亜建設工業 株式会社 中国支店
山陽外（3）構内通信線路等 整備工事 株式会社 中電工	防府北（4）舗装等整備工事 日立建設 株式会社	I術校（2）講堂新設機械工事 株式会社 藤本設備

優秀業務

徳島外（5）飛行場整備土質調査 川崎地質 株式会社 四国支店	I術校（2）講堂新設設備工事監理業務 株式会社 産研設計
山陽外（3）設備工事監理業務 株式会社 総合設備コンサルタント 広島事務所	美保（3）防衛施設整備監理業務 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 中国支社

※記載の順番は50音順です。また、優秀技術者に対しても顕彰状を贈呈しています。

本贈呈式は令和5年度に完成した工事及び完了した業務の中から、成績評定、現場における創意工夫、高い技術力等を総合的に評価し、他の模範とするに相応しい工事・業務を選定し、その受注者等を顕彰するというものです。今回で15回目を迎えることができました。

なお、顕彰を受けると総合評価落札方式で加点の対象となります。



中国四国防衛局 調達部の御紹介

調達部は、中国5県及び四国4県に所在する自衛隊などの防衛施設の建設に関する調整や監督・検査などを行う調達計画課、事業監理課、建築課、土木課、設備課と防衛装備品の調達に関する監督・検査などを行う装備課の計6課からなっています。

調達部では、防衛施設の整備や防衛装備品の調達などの防衛力整備を担っており、日々建設・製造現場で知識や経験などを積み重ね、我が国の質の高い防衛力整備に努めています。

➤ 防衛施設整備に関する業務

・施設計画

防衛施設を整備するにあたっては、実際に施設を使用する自衛隊や在日米軍の要求に基づき、防衛施設の配置の検討や、建物規模、概算金額などをまとめた施設設計画を主に調達計画課が行っています。

・調査・設計

施設計画に基づき、周辺への環境や、建物の重さに地盤が耐えられるかなど調査するために建築・土木・設備の各課の技官がユーザーと調整し、民間企業に測量や土質調査等を依頼し、その調査結果を踏まえて設計業者と契約を締結、各種設計基準を用いて防衛施設の設計を行い、工事図面・数量書を作成し、各種法定手続きまで行います。

・建設工事

作成した工事図面等の設計図面にに基づき、入札行為を経て、契約を締結し建設工事を実施します。施工業者が設計図面どおりに建設工事を実施しているか実際に工事現場に赴いたり、施工業者から提出された工事書類を確認し、品質や規格が基準に達しているかを建築・土木・設備の各課の技官が工事監督を行います。

また、規模の大きい事業は事業全体の進捗管理・予算管理を事業監理課が行い、関係各所と必要な調整を行い、事業が円滑に進むようプロジェクトマネジメントを行います。

・完成検査・引渡し

防衛施設が完成すると、事業監理課にて完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。

なお、防衛施設の完成後の管理はユーザーで行いますが、何らかの不具合が生じた場合、必要に応じて事業監理課が各部隊と調整を行います。

➤ 防衛装備品の調達に関する業務

・装備課では、主に防衛装備庁が企業と契約を締結した弾火薬類、戦車等の火砲、ガスタービン、航空燃料や船舶などの装備品等について、規定の性能を満足しているか、品質管理、製造コスト管理等が適正かなどの監督・検査を行います。

調達部では、質の高い防衛力整備のため、防衛施設の整備や防衛装備品の調達を行っています。

業務を通じて、最新の技術知見や豊富な監督経験などを得ることができ、技術のプロとして高い専門性を身につけられるのが醍醐味です。

また、ベテランと若手が一丸となり、チームとして全員野球で業務に取り組んでおり、携わった施設や装備品が完成した時、事業を成し遂げたという一体感や達成感が得られ、物づくりの楽しさを十分に感じとれる職場です。



中国四国防衛局 職員日記（調達部設備課）



（設備課 左:安野友都 右:黒崎翔真）

私たちは令和5年4月に設備課に採用となった現在2年目の職員です。慣れない土地で働き始めて1年半が経過しましたが、まだまだ分からないところも多く、毎日少しずつでも成長していくことが僕たちの目標です。

【安野友都】

職種：機械職

好きな食べ物：うどん

好きな漫画：キングダム

趣味：エクササイズ

【黒崎翔真】

職種：電気通信職

好きな食べ物：たこ焼き

好きな漫画：ワンピース

趣味：旅行 散歩

【はじめに】

中国四国防衛局の中には総務部・企画部・調達部の3つの部があり、私たちは調達部の設備課に所属しています。設備課は電気・通信職と機械職の二つの職種が一体となって、融合し成り立っています。

一つの課の中に電気・通信系や機械系と様々な知識を持った人が集まっているので、他職種の知見が深まり、幅広い仕事を担当することができるようになるやりがいのある職場です。

【働いてみて】

最初は、職場のみんなと仲良くやっていけるのか不安でしたが、思いやりのある上司や先輩が多く、仕事でつまずいたときはフォローしてくださったりと、とても頼りになる方ばかりです。

また、技術職は、現場監督等で出張に出ることが多く、普段生活していたら入る機会のない駐屯地や基地の中に入り、自衛隊装備や歴史的建造物も間近で見ることができ、新たに整備する施設の設計・建設の監督として直接携わることができます。

このような職場に少しでも興味を持った公務員志望の方は、説明会や官庁訪問に中国四国防衛局をぜひ選んでください！！



中国四国防衛局長 感謝状贈呈

令和6年6月25日、中国四国防衛局入札監視委員会委員長 田邊 尚氏 及び同委員会委員 谷村 吉弘氏 に対し、永年の貢献に敬意を表し、局長感謝状を贈呈しました。

今般の局長感謝状贈呈は、入札監視委員会において当局の契約の透明性を確保するための審議等において多大な貢献を頂き、同委員会を退任される両氏に対しこれまでのご功労に心より感謝の意を表したものです。

当局は、今後とも引き続き、公正かつ適正な入札・契約業務に取り組んで参ります。



前列(左) 田邊委員長
(H28.1～R2.6) 入札監視委員会委員
(R2.7～R6.7) 同委員会委員長

前列(右) 谷村委員
(H27.7～R2.6) 入札監視委員会委員
(R2.7～R6.7) 同委員会委員長代理

・海上自衛隊第1術科学校校内見学



・営内生活体験



・海上自衛隊第1術科学校 教務部長講義



令和6年7月4日、5日に海上自衛隊第1術科学校において、令和6年度中国四国防衛局初任者現地研修を実施しました。

研修生は、施設見学及び営内生活体験等を通じて、部隊の役割の一端を知ると共に中国四国防衛局が担う役割及びその重要性を認識、今後の業務遂行に必要な基礎的知識を得る目的として実施しております。研修生からは「部隊と地方防衛局の業務や目的の違いを知ることができた」「研修を通じ学んだことをこれからの業務で活かしていきたい」などの意見が寄せられました。



たじつ ひろゆき
(中国四国防衛局長 田實 博幸)

7月19日付けで中国四国防衛局長を拝命いたしました田實です。

中国四国防衛局では、昨年7月まで企画部長を務めており、2度目の勤務ですが、今回は局長という要職であり、かつ、重責であり、これまで以上に非常に身が引き締まる思いです。

中国四国防衛局は、中国四国地方9県を管轄しており、多数の防衛施設がありますが、企画部長時代同様、自衛隊及び在日米軍と関係地方公共団体との懸け橋となるべく一人の局員として、地域住民の皆様にご理解・ご協力を得るよう一生懸命各種問題に取り組んでまいりますのでよろしくお願いします。

7月19日付けで企画部長を拝命しました有賀です。

中国四国防衛局での勤務は初めてとなりますが、当局管内には米軍、陸海空自衛隊の施設も多数ありますので、関係自治体の皆様と意思疎通をしっかりと図りながら、防衛行政を進めていけるよう尽力してまいりたいと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。



ありが もとひろ
(企画部長 有賀 元宏)

 米陸軍第10支援群弾薬廠の司令官交代式

令和6年6月28日、呉市の呉第6突堤において、米陸軍第10支援群弾薬廠の司令官交代式が行われ西方局長(当時)も参列しました。隊員や家族、来賓が見守る中、令和4年6月から司令官を務めたガルーチ中佐から、エグルトン中佐に隊旗が手渡されました。

交代式に先立つ5月末、2年に及ぶ司令官としての任期を終えて離任するガルーチ中佐に、在任中の功績を称え、西方局長(当時)から感謝状と記念品を贈呈しました。



隊旗を渡す様子

なお、新司令官のエグルトン中佐は、前職ではデトロイトの米陸軍戦車軍備コマンドで司令部監査官を務めており、日本での勤務は今回が初めてとのことです。



ガルーチ中佐(前司令官)



エグルトン中佐(新司令官)



中国四国防衛局採用広報活動

2025年度採用に向けて、随時業務説明会を実施しています。

○今後の業務説明会お知らせ（行政・事務系、技術系）

人事院中国事務局主催の説明会に中国四国防衛局も参加します！

説明会では業務説明のほか、座談会も実施予定です。

どんな疑問でもお気軽にご質問ください！

皆さまの参加をお待ちしております！

～人事院中国事務局主催～

・2024年度官庁合同業務説明会（高卒程度）

令和6年10月 4日（金）

・WEB国家公務員ガイダンス（オンライン）

令和6年10月19日（土）※要申込

・国家公務員ガイダンス（対面）

（1）令和6年11月20日（水）13:30～17:00 岡山大学

（2）令和6年12月 7日（土）13:00～17:00 広島大学

（3）令和6年12月21日（土）13:00～17:00 山口大学吉田キャンパス

（4）令和6年12月26日（木）15:00～18:00 広島修道大学



採用情報は下記QRコードからもご確認いただけます。



防衛省HP



中国四国防衛局 X

採用に関する説明会の依頼も受け付けています。ご希望等がありましたら採用担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

中国四国防衛局総務部総務課

人事係採用担当

☎082-223-7105（直通）



在日米軍基地で勤務する従業員募集のお知らせ



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。

求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用下さい。

【X（旧Twitter）】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信しています。ぜひ、フォローをお願いします。

アカウント名

「在日米軍従業員求人情報（エルモ）@LMO_recruit」

X（旧Twitter）



<https://www.lmo.go.jp>

LMO

検索

【窓口応募受付・お問い合わせ先】

■岩国支部管理課管理係

住 所：岩国市中津町2-15-35

電 話：0827-21-1271

担当施設：岩国飛行場

■岩国支部呉分室

住 所：呉市中央1-6-9センタービル呉駅前

電 話：0823-32-7087

担当施設：広島県内の在日米軍施設

エルモホーム
ページ

求人情報
本州・九州の基地

